

二町内の自治会新聞

国勢調査は国民の義務

今年、五年に一回の国勢調査の年になっております。

現在国勢調査は準備段階で自治会役員、民生委員の方々が皆さんの家庭を回っているところだと思えます。

初めに皆さんに調査書を渡し、書き方等の説明をしなければなりません。一人の調査員が約百世帯を担当しますがこれは大変な仕事です。

ただ訪問するだけで一週間はかかります。お会いできないと何回も訪問しなければなりません。大変な仕事になります。

十月一日から活動開始ということになります。国勢調査の結果が、日本国の十年先、五十年先のことを見据えた政策に繋がることになり。これができないと文化の遅れた後進国並みということになります。

子どもたちのためにも立派な国勢調査を行い十年先、五十年先を見通した政策に活かしてほしいものです。

町内のみなさんは、朝早くから夜遅くまで働いておられるものと思えますが、ご多用な中にも調査員との面会の時間を是非作っていただきたいと存じます。

国勢調査に協力するとは、国民の義務です。町内の皆さんの協力をよろしくお願いします。

江津湖の花火大会

八月三十日(日)下江津湖公園で花火大会が行われました。

江津湖での花火大会は、十一年ぶりで我々江津湖の周辺住民にとりましては、待望久しいものがありました。

大西市長の決断で花火大会が実現することになりました。

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町 26-3

りました。

花火大会の実現に当たっては、十一年前にさかのぼり、中止の理由になった事を繰り返し返してはならないと思えます。

準備の段階から画図、健軍、泉ヶ丘校区の代表が実行委員に名を連ね、地元と熊本市が一体となつて取り組んでできました。

反省の一は、不法駐車による交通渋滞、反省の二は、花火大会後のゴミの散乱でした。熊本市は、広域にわたる交通規制を引き、公共の交通機関(シャトルバス)の利用を呼びかけた。

周辺校区からは、百二十名のボランティアを出して、交通整理や参観者の誘導に当たりました。

花火大会の後始末は、周辺校区の住民が清掃活動に当たりました。

まさに今回の花火大会は、官民が一体となったことにより、自動車の不法駐車もなく交通の渋滞も起こりませんでした。

翌日は、誘い合わせて動植物園周辺の清掃活動に出かけました。思ったようには、ゴミはなく十分位で終わりました。

このように熊本市と周辺地域の密接な連携によつて二つの反省点は、見事にクリアすることができました。

江津湖花火大会は、十万人の観客を集め盛大に挙行されました。健軍電車やシャトルバスが有効に働き健軍終点から下江津湖公園まで立錐の余地もない人の波が続きました。南側は江津橋からし尿処理場まで人で埋め尽くされました。

下江津湖公園は、広大であり、水辺がありロケーションとしては、最高でした。

花火は、再春館製菓をはじめ熊本の有良企業がスポンサーとなり一万発の花火が打ち上げられました。空に上がった花火は、水辺に映り、それは見事なものでした。

これからも熊本市と地域が一体となつて、江津湖の花火大会を続けていきたいと願います。

健軍灯路秋祭り

十月十七日(土)が健軍灯路秋祭りになります。

祭りの舞台は、千八百年の歴史を有する健軍神社境内と四百年の歴史を有する清正公縁の八丁馬場参道になります。

神社から八丁馬場交差点まで参道の両側に三千基の灯籠が並びます。

祭りは、百四十人の子供のちようちん行列によつてはじまります。灯りが灯りますと幼稚園児から老社会のおじいちゃんおばあちゃんの作品が浮かび上がります。

各町内、学校からは、工夫を凝らしたモニュメントに火がともります。まさに光の競演、幻想の世界に誘ってくれます。

ちびっ子相撲大会

十月二十四日(土)は、子ども達の相撲大会です。

場所は、健軍神社相撲所です。健軍近在の小学校児童や幼稚園生を集めて、相撲大会があります。昔はよくある光景でしたが最近子ども

たちの取っ組み合いは、中々お目にかかれませんが、どうぞ健軍神社へ足をお運びください。

公園清掃町内一斉清掃

秋の町内一斉清掃は、十月二十五日(日)です。家族そろつて、家の外を清掃しましょう。

午前七時より八時まで一、家の周り
二、ゴミステーション
三、公園清掃
を計画しています。

違反ゴミは、自治会のトラックが回収に回りま

公民館にテレビを設置

故原口 亨先生から頂きました香典返しで五十インチのテレビとモニターテレビを購入させていただきました。

これまでのテレビは、ブラウン管で使用不能の状態でした。

新しいテレビは、映像がきれいなで気持ちよく視聴することができるようになりました。心より感謝申し上げます。先生のご冥福をお祈り申し上げます。